

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2394800045
事業所名	グループホームびいす

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 町内会に加入している。 日常的に通学の生徒や、近隣の方と挨拶、交流がある。 地区の運動会、文化展に参加して、交流を図っている。 職場体験の受け入れ、認知症カフェでの交流などしている。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 健康長寿課、包括支援センター、家族、入居者近隣住民などの参加で、現状報告、行事、出来事報告、質疑応答、感想など行い運営に反映している。 時期に合わせたテーマでの意見交換、啓発、提案など幅広くテーマを作り、様々な意見要望を運営に反映している。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 日常的に市担当課との連携、報告相談など行い、連携している。 地域密着型サービス事業所連絡会に参加、介護保険指定事業所合同研修会に参加などして運営や、サービス向上に役立てている。 実務者研修に参加している。消防などと連携し訓練に生かしている。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 意見相の設置がある。 毎月の請求時に、「びいす通信」や推進会議案内など送り、情報共有や家族参加を促し、面会時、行事参加時などでの意見要望の収集を図りケアに反映している。 家族交流会を開いている。 随時変化のある時など連絡し、状況の共有、意思の疎通を図っている。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件 ○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 ○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 ○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	評価 ○ ○ ○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域とのつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
総合評価	—	—	—	○	○	○	○	○	◎	○	◎